## 第66回近畿高等学校柔道新人大会(団体試合、個人試合共通)

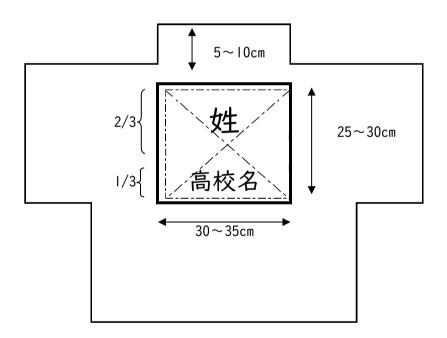
## Ⅰ 柔道衣について

本大会に出場する選手は、男女とも国際柔道連盟試合審判規定に適した柔道衣を着用すること。(ただし、胸の校名は例外とする) 白帯でもIJFマークか全柔連認証番号は必要。

## 2 ゼッケンについて

本大会に出場する選手は、下記の要項にしたがってゼッケンを各校(各個人)で用意をし、柔道衣の背中に縫いつけて出場すること。

- ① 布地は晒太綾(さらしふとあや)を使用すること。
- ② サイズは横30~35cm、縦25~30cmとする。
- ③ 姓は上側2/3、校名は下側1/3の部分に、横書きで男子は黒字、女子は赤字で書くこと。
- ④ 縫いつけ方法については下記の図を参照すること。※強い糸で縫いつけること。
- ⑤ ただし、従来の大きさ(縦:21cm 横:30cm)でもよい。



- 3 スパッツについては、膝上までのものに限る。
- 4 女子のTシャツについて

女子の試合者は上衣の下に、次のいずれかを着用しなければならない。

- ① アンダーシャツは、相当な丈夫さがあり、下穿きの中に入る十分な長さのある白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツ (襟なし・柔道衣を着た状態で見えないワンポイントは可)
- ② アンダーシャツは、白色または白に近い色の無地の半袖のレオタード(襟なし) ※重ね着は禁止